取扱説明書 ― 保管用

屋外用・ガーデンライト・ポール灯

(防雨型)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。
　　　　　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を<u>必ずお客様にお渡ししてください。</u>

■仕様

品番	適合ランプ
AF−2034	FLR40W ×1灯
AF−2035	FLR40W ×2灯
AF−2036	

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は器具破損の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は必ず守ってください。
⦸　このマークのついている説明文は行なってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠警告

❗ 施工は、取り扱い説明書にしたがい確実に行ってください。
★施工に不備があると落下や火災、感電事故の原因となります。

⦸ 一般屋外用器具(防雨型)です。振動や衝撃の多い場所、浴室など湿気の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸隣接地帯(塩害地域)、風速40m/sを超える場所、砂地などの地盤の弱い場所では使用しないでください。
★いずれの場合も転倒や落下、漏電・感電事故の原因となります。

⦸ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると防水性が損なわれ感電や漏電事故の原因となります。
また異常加熱による火災や器具破損、器具落下による「けが」の原因となります。

⦸ ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

❗ 必ず適合ランプを使用してください。
★不適合なランプを使用すると不点灯や器具故障の原因となります。

❗ 使用地域の電源周波数(50ヘルツまたは60ヘルツ)にあった安定器を使用してください。
★間違って使用すると、火災の原因となることがあります。

⦸ 器具の改造や構成部品の変更はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

❗ ポール本体及び基礎、アンカーボルトは事前に取り付ける灯具を確認の上、十分な強度を有するものをご用意ください。
★強度が不十分な場合はポール折れや落下の原因となります。

⚠注意

⦸ ポールにはしごをかけての施工や、バケット車の使用できないような狭い場所では使用しないでください。
★ポールのキズ付き、傾き、施工中によるケガの原因となります。
　バケット車での施工、メンテナンスをお勧めします。

❗ ポールは必ず垂直に建ててください。
★ポール折れ・灯具落下の原因となります。

各部の名称
（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または別紙の山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】

取付ネジ（2本）

ソケット

ランプ（別途）

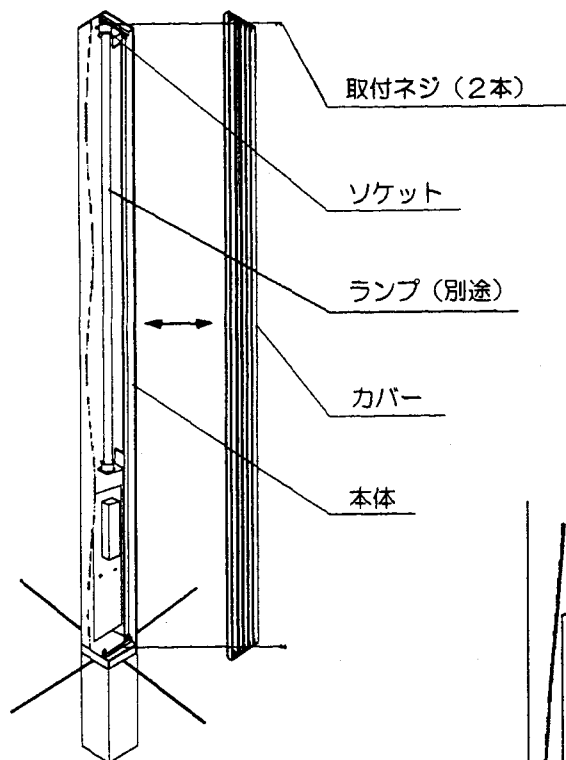
カバー

本体

安定器

アース端子

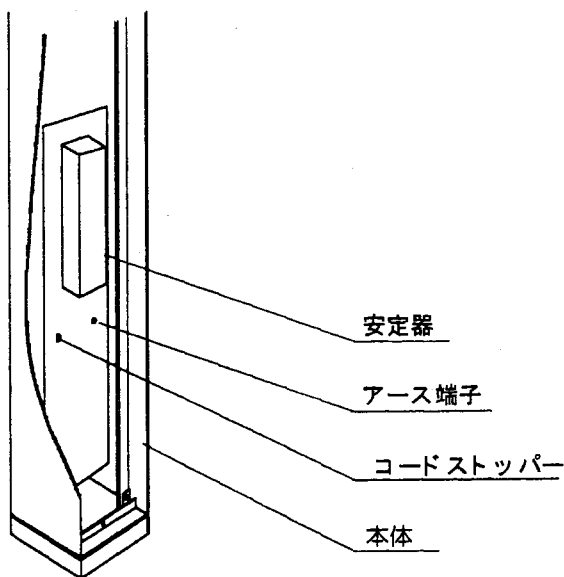
コードストッパー

本体

【付属品】

ランプ：ＦＬＲ４０Ｗ
ＡＦ－２０３４ ………１本
ＡＦ－2035／2036 ……２本

取扱説明書（本書） …１枚

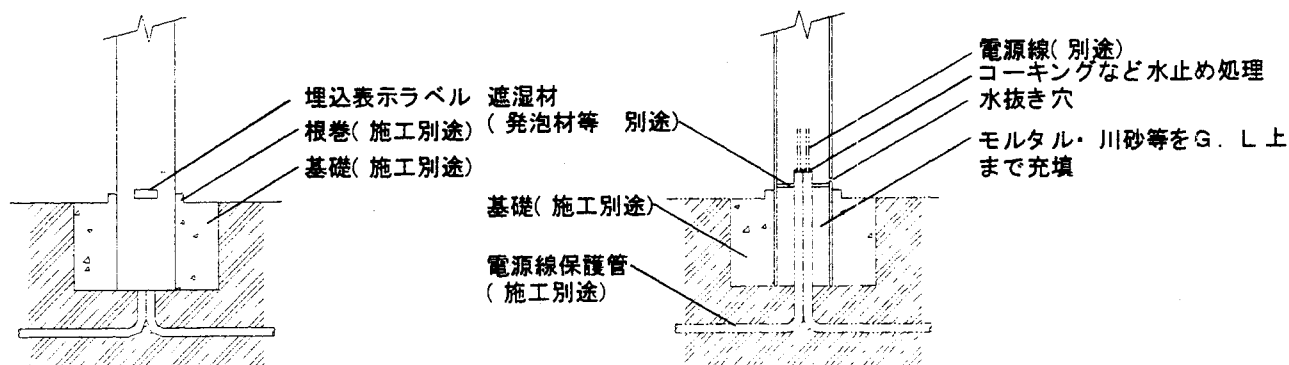
保証とアフターサービス…１枚

自己融着テープ …２枚

取り付け場所の確認

⚠警告⊘ 一般屋外用器具（防雨型）です。振動や衝撃の多い場所、浴室など湿気の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸隣接地帯（塩害地域）、風速４０ｍ／ｓを超える場所、砂地などの地盤の弱い場所では使用しないでください。
★いずれの場合も転倒や落下、漏電・感電事故の原因となります。

❗ ポール本体及び基礎、アンカーボルトは事前に取り付ける灯具を確認の上、十分な強度を有するものをご用意ください。
★強度が不十分な場合はポール折れや転倒の原因となります。

❗ ポール下部に川砂等を充填し、湿気がポール内に充満しないように施工して下さい。（下図にその一例を示します。）
★絶縁不良による漏電、感電事故の原因また、腐食によるポール折れの原因となります。

❗ 必ずコンクリート等でポールの埋め込み部を補強してください。ポール地際部は防錆の為、必ずコンクリート根巻してください。その時、埋め込み表示ラベル上にある空気穴は塞がないでください。
★腐食によるポール折れの原因となります。

取り付け方　⚠注意　❶必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警告 ❶ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下や火災、感電事故の原因とります。

1. 本体を取り付けます。
   ※【取り付け場所の確認】の項を参照して、
   本体を取り付けてください。
   ※取り付けは、点検パネルの向きを確認してください。

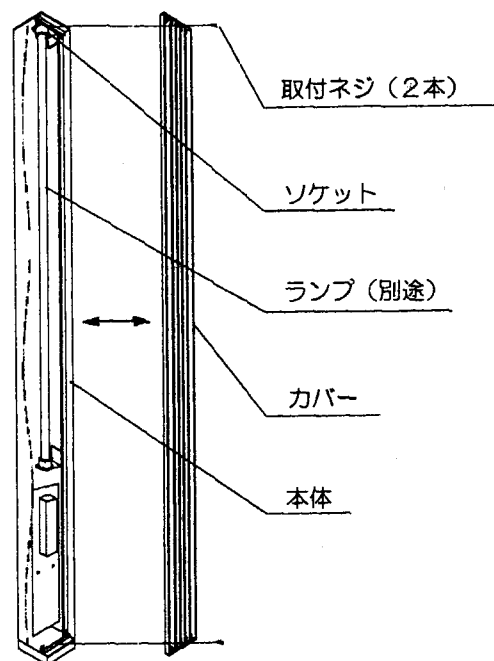
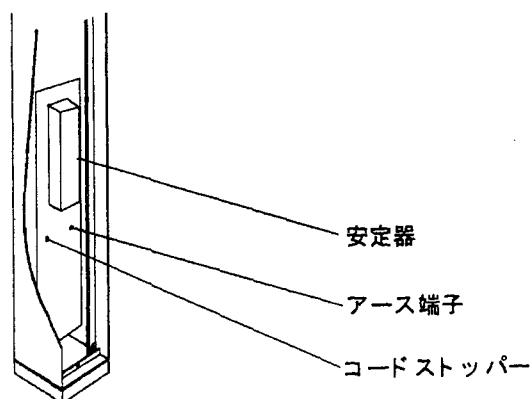
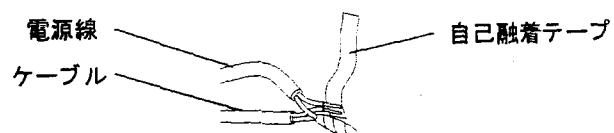
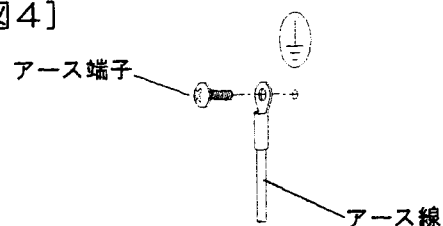
2. カバーをはずします。　[図1]
   取付ネジ（2本）をドライバーゆるめ、カバーをはずします。

3. 電源線を接続します。　[図3]
   電源線を安定器側のリード線と接続します。
   圧着接続後、自己融着テープ（別途）を巻きつけた上、
   絶縁テープ（別途）を巻いてください。

4. アース線を接続します　[図4]
   本体下部についているアース端子にアース線を接続します。
   D種接地工事は、電気設備の技術基準にしたがい確実に行ってください。

5. ランプをセットします。
   ※【ランプの交換】の項を参照してください。
   ❶★不完全な場合は、感電・漏電の原因となる恐れがあります。
   ❶ランプは乱暴に取り扱わないでください。
   ★ランプ割れなどの事故の原因となります。

6. カバーを取り付けます。[図1]
   取付ネジ（2本）をドライバー締め付け、カバーを取り付けます。
   ❶取付ネジは最確実に締め付けてください。
   ★不完全な場合はカバー落下がはずれる原因となります。

[図1]

[図2]

[図3]

[図4]

スイッチ操作

スイッチにてＯＮ－ＯＦＦ操作を行ないます。

お手入れについて　⚠ 注意　❶ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

◆お客様へのお願い

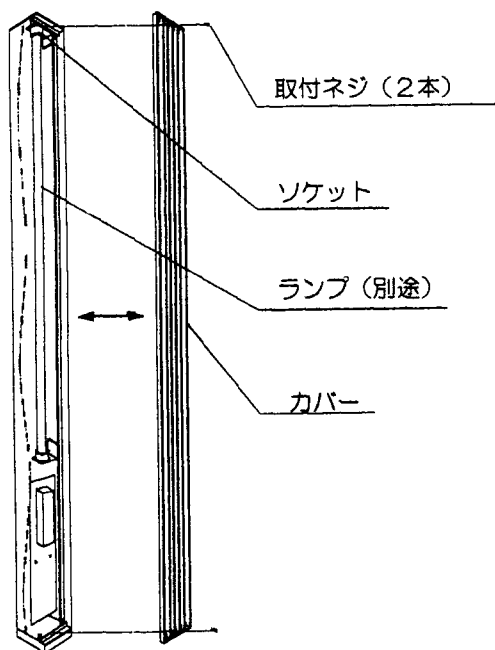
●灯具やポールには寿命があります。使用条件、使用環境によって異なりますが、一般に寿命の目安は１０年です。
３～５年に１回は点検をし、不具合がありましたら工事店等の専門家に相談し、適切な処置または交換を行ってください。
★放置すると、落下やポール折れの原因となります。

⚠注意

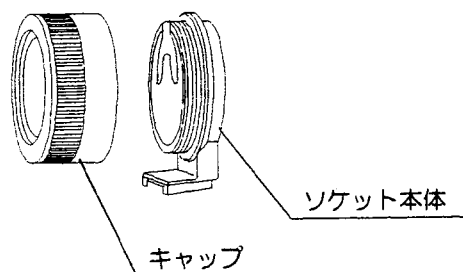
●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずカットアウトスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。
冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。

●ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
●ランプは器具、安定器との適合とランプの使用制限を確認の上使用してください。
★ランプの破裂、発火の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

1．取付ネジをゆるめ、カバーをはずします。

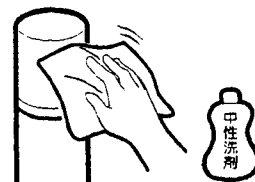
2．ランプをソケットからはずします。

ソケットについているキャップ（上下２個）をはずすと
ランプがソケットからはずせる状態となります。

3．新しいランプをセットします。
2.ではずしたキャップを確実に取り付けます。

❶ ランプは器具、安定器との適合とランプの使用制限を確認の上使用してください。
★ランプの破裂、発火の原因となります。

4．カバーを取付ネジで確実にしめこみます。

◆お手入れのしかた

1．スイッチを切ります。
2．柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の品番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。